

ここの聞きたい

# 代表質問

あなたの生活に結びつく話題は  
ありますか？

会派名

新政会

市民派連合

日本共産党

清風クラブ

令和改進黨

公明党

※本文は  
質問者自身の  
原稿による  
ものです。

## ●代表質問とは？

2人以上所属する“会派”の代表者が、毎年12月定例会と一般選挙後の最初の定例会で行います。  
(各会派の持ち時間は〔基礎時間30分＋(会派所属議員数－1)×5分〕と、その1.5倍の時間を合計し、5分単位で切り上げたものが各会派の持ち時間となります。)

## ●会派とは？

市議会の中で、主義、主張等を同じくする議員で構成された団体のこと。1人でも会派を作ることができますが、代表質問をすることはできません。

## 新政会

質問者  
横沢 英一



持ち時間125分

金子勝寿・牧野直樹  
赤羽誠治・樋口千代子

## 農山村地域の

## 公共交通整備を

◆信州Fパワープロジェクトに期待する

**問** 木質バイオマス発電の燃料となる未利用材の確保は、半径50kmで調達する計画とのことだが、現状と範囲内の想定量は、

**答** 木質バイオマス発電所は令和2年10月本格稼働に向け順調に進んでいる。燃料となる未利用材の調達は、サプライチェーン



信州Fパワー事業 発電所建設進む

インセンタ―4団体と事業主体である征矢野建材(株)が、安定供給に必要な協定書の締結見込みと聞いている。概ね半径50km圏内から、20年間にわたり原木の安定供給が担保された。圏内素材見込み生産量は年約46万5千立方メートル(県試算)で、今後発電所の稼働により再生可能エネルギーの地域供給を目指し、環境型社会づくりを進めたい。

◆農山村コミュニティーの維持・活性化を

**問** 今後人口減少や高齢化が進む中で、市街地だけでなく、農山村部の暮らしも交通ネットワークで結び維持をする。それには移住・定住施策も大事であり、移住希望者へのプロモーションと成果等について聞きたい。

**答** 地域おこし協力隊2名を採用し、北小野、楢川地区に居住し、空き家の活用や課題の精査を